

平成 22 年 6 月 28 日
原子力安全対策課
(2 2 - 3 8)
< 1 0 時資料配付 >

美浜発電所 2 号機の原子炉起動について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所 2 号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力 50 万 kW）は、定格熱出力一定運転中の 4 月 19 日に実施した定例の 1 次冷却材中の希ガス（Xe-133）濃度測定で、前回の測定値を上回る値が確認されたことから、燃料漏えいの疑いがあると判断し、漏えい燃料を特定するため、平成 22 年 4 月 24 日に原子炉を停止した。

調査の結果、隣接して装荷されていた 2 体の燃料集合体に漏えいが認められた。

原因は、前回定期検査の燃料装荷作業中に原子炉内に混入した異物（ステンレス片）が、運転中に燃料棒とこすれて、燃料棒に傷が発生・進展し、燃料漏えいに至ったものと推定された。

対策として、これら 2 体の燃料集合体は使用しないこととした。

[平成 22 年 4 月 19 日、4 月 23 日、6 月 11 日 公表済]

原子炉に装荷していた燃料集合体 121 体のうち、漏えい燃料集合体 2 体を含む 20 体を取り替えた。（新たに装荷した 20 体のうち 8 体は新燃料で、12 体は使用済燃料ピットに一時保管していた再使用燃料）

原子炉の起動準備が完了したことから、本日昼に原子炉を起動し、同日臨界に達し、6 月 30 日頃に発電を再開する予定である。

問い合わせ先（担当：内園） 内線 2353・直通 0776(20)0314
--